

地域協育ネットだより

～学校と家庭と地域をつなぐ～

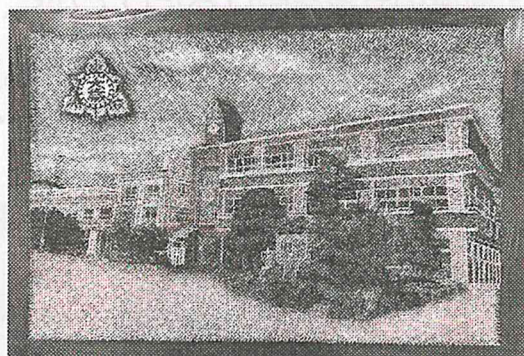
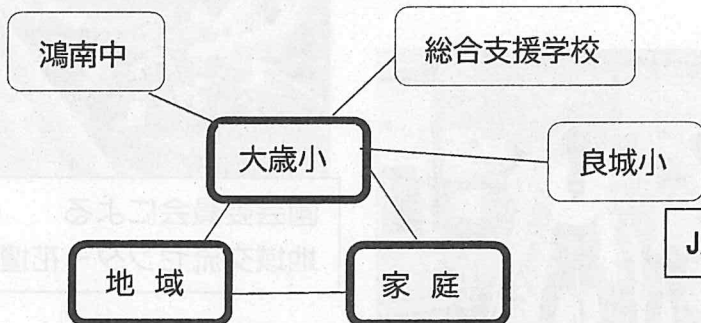
令和7年3月

様々な学校と連携協力するため、「教育」ではなく「協育」しながら子ども達の成長を地域ぐるみで見守り、支援する取り組みを「地域協育ネット」といいます。

学校間だけでなく、地域や家庭とも連携し、「地域の教育力を生かした学びの場」が増えるよう、熟議を重ねています。

現在、大歳小学校の様々な活動に地域の方にも参画していただき、「地域の先生」として子ども達の学びを支援していただいています。

鴻南中学校区地域協育ネット



JA 女性部大歳支部有志による「爪楊枝アート」(寄贈)

学校支援の一部を紹介します！



1年「昔の遊びをしよう」



1年 生活科授業の補助



2年「川の生きものの調べ」



ワークショップクラブにて
七輪体験

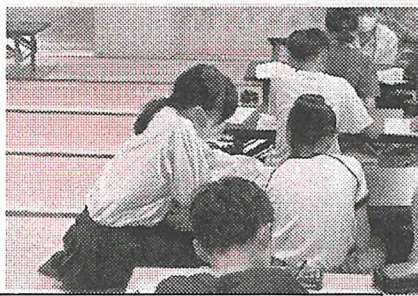


クラブ活動での生け花体験



なすの会による
家庭科実習の補助

学校間の協働事業



OKB（大歳交流勉強会）

鴻南中学校の生徒や地域の方が5・6年生に勉強を教えてくださいました

卒業したばかりの両校の6年生希望者が、朝田古墳群に登山口がある金山に登る予定です(3/22)

良城小との合同登山



地域の支援を受けるだけでなく、

児童・生徒が地域貢献する取り組みも行っています



大歳まつりの準備（金券づくり）



鴻南中ボランティアバンクの生徒18名による大歳まつりの手伝い



園芸委員会による地域交流センター花壇の苗植え

好きです大歳交流広場

「大歳のことを知ってもっと好きになろう」ということを目的に、児童が地域の方と交流する場を設けています。毎月1度、昼休みの20分間を利用して実施しています。2年目を迎えます。地域の方から様々なことを教えてもらったり、意見交換をする中で「地域に興味が湧いてきた」「大歳をよくするために何かやりたい」という児童が増えてきました。

子ども達が地域に関心があること、いろんな方とつながりを持ちたいと思っていることが感じ取られます。また、「地域を知ろう、大歳をよくしよう」としている児童の姿に地域の方も感心され、「子ども達から元気もらえる、もっと大歳のことを伝えたい」というありがたい感想をいただいています。

コロナ禍で途絶えていた学校と地域とのつながりが少しずつ回復し、支援の輪も広がってきています。



見守りやご支援を引き続き宜しくお願いします！

大歳小学校地域協育ネットコーディネーター

水田 佳代